

喜多方市市民活動 支援センター通信

発行：2021年1月
発行者：喜多方市市民活動
支援センター

Vol.34(2020年度 第4号)

地域のためにできることを！ 県立喜多方東高等学校 家庭クラブの取り組み

『喜多方東高等学校家庭クラブ』は全校生が加入している生徒の組織で、家庭科で学習した内容を生かして、地域や家庭などの課題解決のための取り組みやボランティアなど、地域貢献の活動を行なっています。平成28年に東京で起きた視覚障がい者の事故のニュースをきっかけに、「自分たちも視覚・聴覚障がい者への支援ができないか」と当時の生徒たちが考え、平成29年から障がい者の支援をする活動を始めたそうです。4年目となる今年度は、「障がい者の防災」という視点で活動を発展させていました。生徒たちは、まず自分たちが「防災」について知らなければと考え、全校生を対象に防災に関するアンケートを取ったり、市の防災担当課へ質問に行ったりして、防災に関する知識を深めました。

また、過去の活動で、障がい者であることを周りの人に理解してもらい、支援を受けやすくするためのツールとして、バンダナを作成してきましたが、今年はそのバンダナも、暗いところでも目立つ反射材と蓄光テープを付け、内側にアルミブランケットを挟んだ三重構造で毛布代わりに使えるようにするなど、災害時仕様に改良。「使わないことが一番だけど、万が一のときには活用してもらえれば」と話していました。

昨年9月に実施した市民活動支援センターの情報交換会にも参加して下さった家庭クラブのみなさん。そこでつながりのできた塩川町の子ども食堂へ、最近手作りのお菓子をお届けするという活動も始めたそうです。

「家庭クラブの活動はとてもやりがいがある。自分では何ができるかわからないけれど、今後は地域の活動などにも積極的に参加してみたい。」と話してくれた生徒たち。自分たちの住む地域がよりよいところになるように、今後も活動を続けてほしいと思います。



↑
全30項目のアンケート集計結果。集計が大変だったそうです。



↑ 手作りの掲示物



お話を聞かせてくれた
石山さん(左)、小林さん(中)、佐藤さん(右)



災害時仕様の改良版バンダナ。体を包むことができる大きさです。



先輩方から受け継いでいる壁面画作成のボランティア。市内保育園へ毎月お届けしています。

喜多方短歌会 合同歌集発刊

喜多方短歌会は、短歌愛好者の作歌の向上を目指し活動しています。5年ごとに合同歌集を発刊しており、今回は「創立55周年記念号」を11月に発刊しました。

会員17名の作品が15首ずつ掲載されています。コロナ禍で不安を抱えるこんな時だからこそ、短歌がみなさまの励ましになればと思っています。ぜひご覧ください。

【連絡先】喜多方短歌会
0241-22-3637(佐々木)

←「つながる〜む」でご覧いただけます！

勉強室・さくら組

地域のおじさん・おばさんたちが、子どもたちの学びを支援しています。勉強でわからないところや、苦手な教科と一緒に考えましょう。

申込不要・参加無料。勉強道具を持ってお越しください。

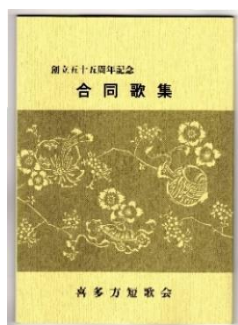
	開催日	場所
1月	9日、16日、23日、30日	喜多方プラザ
2月	6日、13日、20日、27日	厚生会館
3月	6日、13日、20日、27日	喜多方プラザ

※開催時間は13:00~16:00

※マスク着用で参加してください。

【連絡先】勉強室・さくら組 080-1067-3380(遠藤)

* 掲示板 *



『みんなが先生!市民活動講座』 11/7,14,21 開催



その①
外国語で交流してみよう!
会津喜多方国際交流協会
山口マイケルさん

『~Facebook を使いこなそう!~

12/3 開催

SNS 実践講座』



各講座の開催レポートは
支援センターHP で公開しています!

その②

動画配信をやってみよう!

喜多方音楽協議会
高畑ひらくさん



その③

手話にふれあってみよう!

喜多方ろうあ者会
加藤和枝さん
喜多方手話サークルひまわり会
大谷節子さん



『SDGs を楽しく学ぶ講座』

12/5 開催



(福島県主催/喜多方市・喜多方市市民活動支援センター共催)

現場からレポート!!
団体の活動の様子をお伝えします♪

子どもの居場所「れんが」運営委員会 主催
映画『子どもたちをよろしく』上映会

12/3(木) 喜多方プラザにて上映会と、この映画の企画に携わった元文部科学省事務次官の前川喜平氏の講演会が開催され、187 名が来場しました。

この映画は、いじめや家庭内暴力、貧困、依存症など、子どもたちを取り巻くさまざまな社会問題が凝縮されたような内容で、フィクションではありますが、現実にもそういった状況にある子どもたちがいるということを知ってほしい、そんな状況がなくなるために大人は何ができるのかを考えるきっかけにしてほしいとの思いで企画したそうです。作中の子どもたちにも関わってくれる大人と、家でも学校でもない“居場所”があれば結末は変わっていたのかもしれないと、映画を見た運営委員会の長瀬谷さんはおっしゃっていました。

上映会では来場された方に、子ども支援協力金のお願いをしたところ、たくさんのご支援をいただき、その協力金で早速食品を購入してフードボックスを用意しました。また、たくさんのお米も寄付していただいていたので、フードボックスとお米と一緒に、年末に「れんが」や子ども食堂に関わるご家庭にお届けしたそうです。



↑フードボックスの中身
楽しい食事の時間を♪

喜多方市市民活動支援センター

〒966-0806

喜多方市字水上 6846

喜多方市厚生会館内

【TEL/FAX】0241-22-0603

【Eメール】info@shiencenter-kitakata.jp

【運営時間】8:30~17:00

(月~金曜日 ※祝日除く)

喜多方市市民活動支援センターは
NPO 法人喜多方市市民活動
サポートネットワーク(さぼねっと)
が運営をしています。

子どもの居場所「れんが」
子どもたちに寄り添い、活き活きと暮らせる
地域づくりを目指し、子どもの生活・学習
支援を行っています。

情報募集

広報紙の次回発行予定は 3 月です。

皆さまからの情報をお待ちしています!!

さぼねっとの
Facebook ページ
もチェック
してね◎
←←←←←



喜多方市市民活動支援センターホームページ

<http://www.shiencenter-kitakata.jp/>

団体・イベント・助成金などの
各種情報を随時更新しています。
過去の広報紙も見ることができます。

